

平成30年度県民アンケート調査(速報)結果 概要版

	質 問 の 分 類	問題番号	ページ
1	県民の生活全般について	問1～10	1～4
2	県民の生活に関する重要度・満足度について	問11	5～6
3	産業・雇用について	問12、15、 16、19、20	7～8
4	観光について	問21、22	9
5	農業・畜産業について	問23、24	10
6	文化振興について	問26、27	11
7	健康づくりについて	問29	12
8	スポーツ振興について	問30、32	13
9	地域医療について	問34、35	14
10	子育て・結婚について	問38	15
11	奈良県への愛着について	問41	15
12	回答者に関すること	問48	16

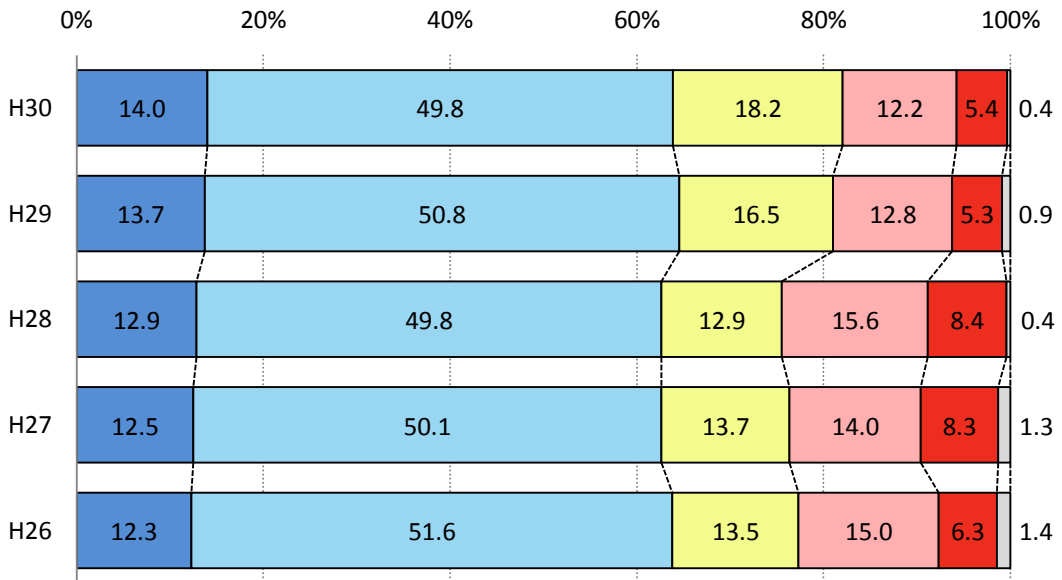
本文内の統計数値は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

平成30年8月

1. 県民の生活全般について

問1 現在の暮らし向きの実感

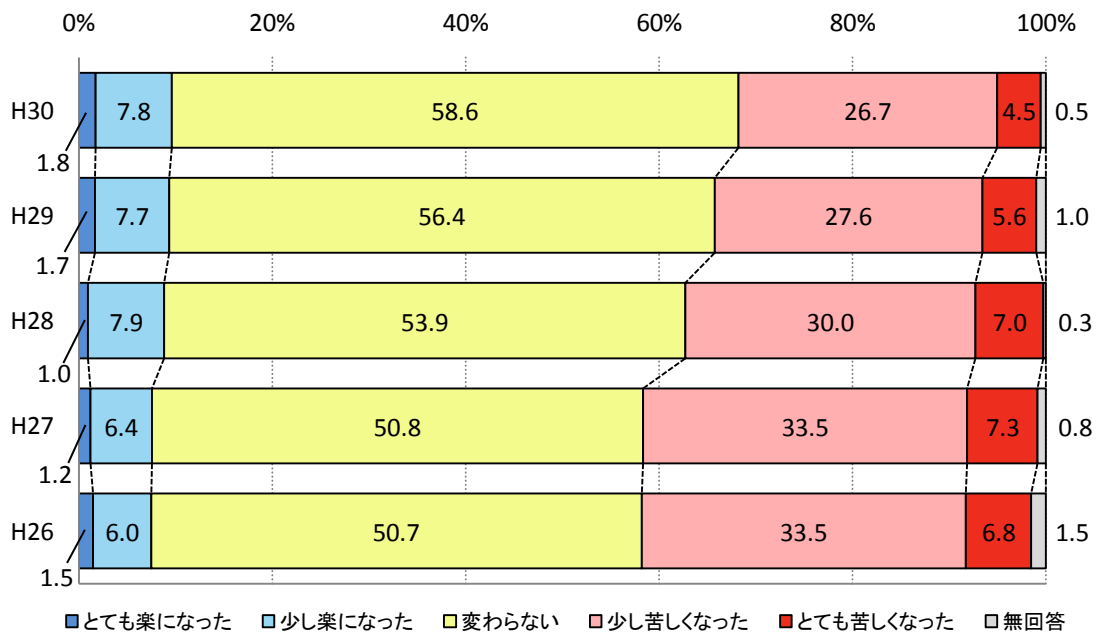
・「満足している」または「十分とはいえませんが一応満足している」(63.9%)は、昨年(64.5%)より0.6ポイント減少。「やや不満である」または「不満である」(17.6%)も、昨年(18.1%)より0.5ポイント減少。



■満足している □十分とはいえませんが一応満足している □どちらともいえない □やや不満である ■不満である □無回答

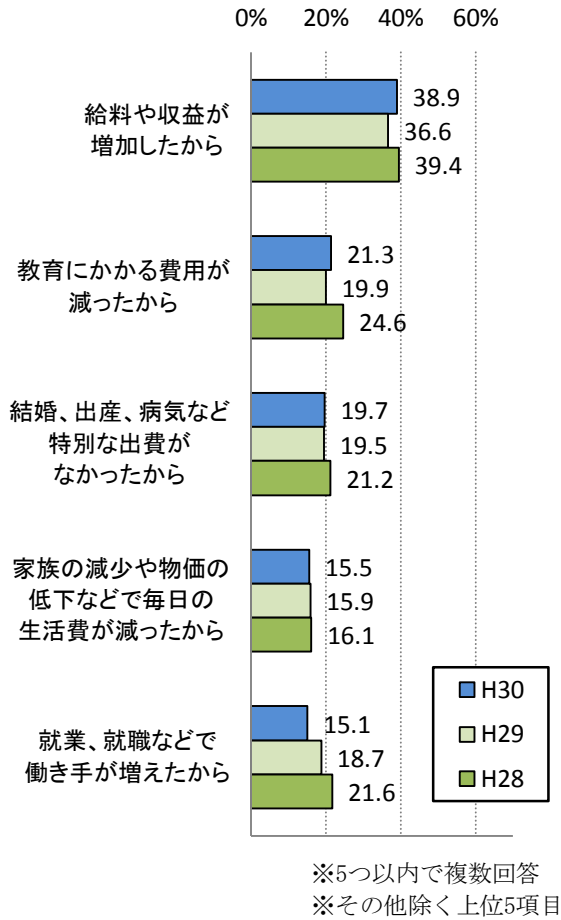
問2 1年前と比較した暮らし向きの実感

・「とても楽になった」または「少し楽になった」(9.6%)は、昨年(9.4%)より0.2ポイント増加。「少し苦しくなった」または「とても苦しくなった」(31.2%)は、昨年(33.2%)より2.0ポイント減少。

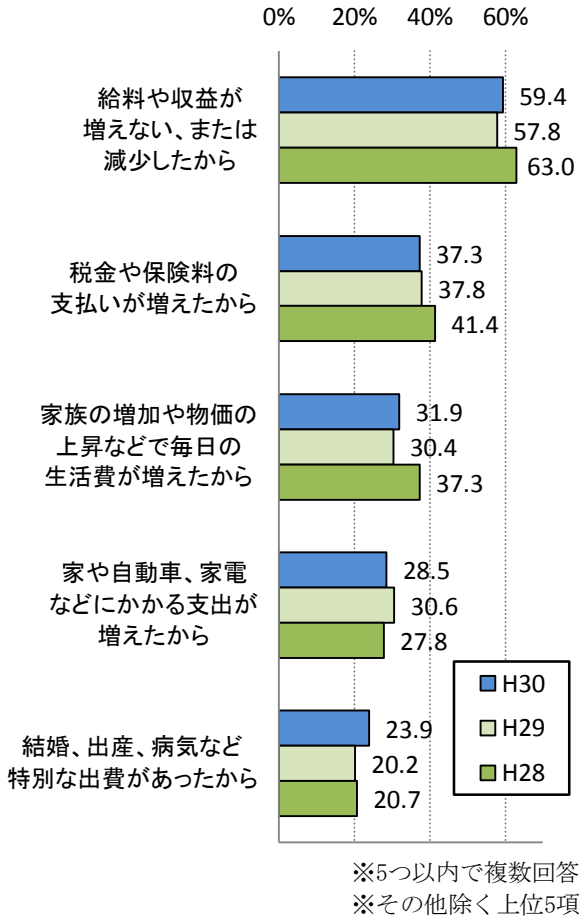


■とても楽になった □少し楽になった □変わらない □少し苦しくなった ■とても苦しくなった □無回答

問3 1年前と比較して暮らし向きの実感が、「とても楽になった」または「少し楽になった」と答えた理由

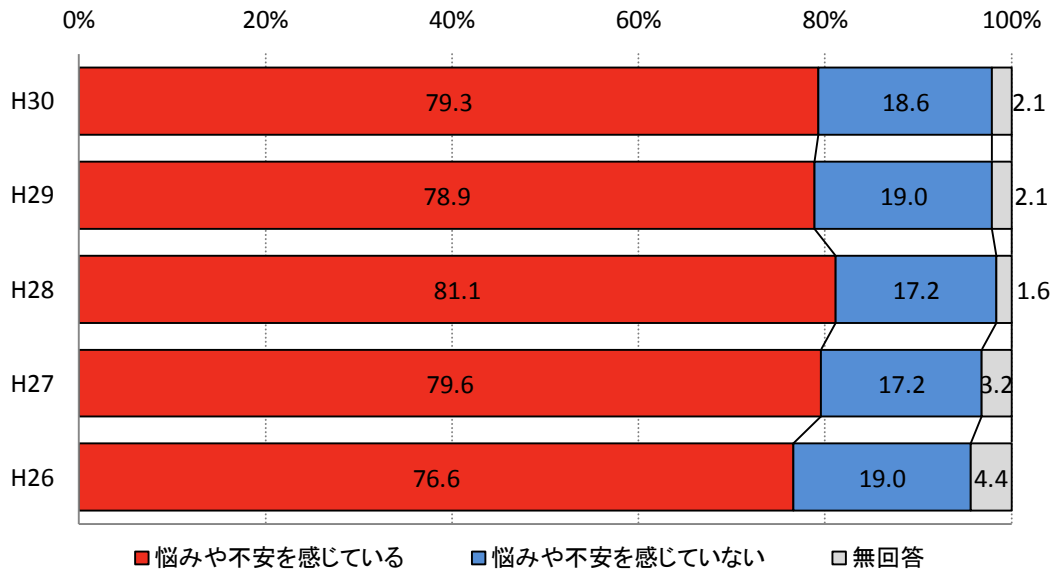


問4 1年前と比較して暮らし向きの実感が、「少し苦しくなった」または「とても苦しくなった」と答えた理由



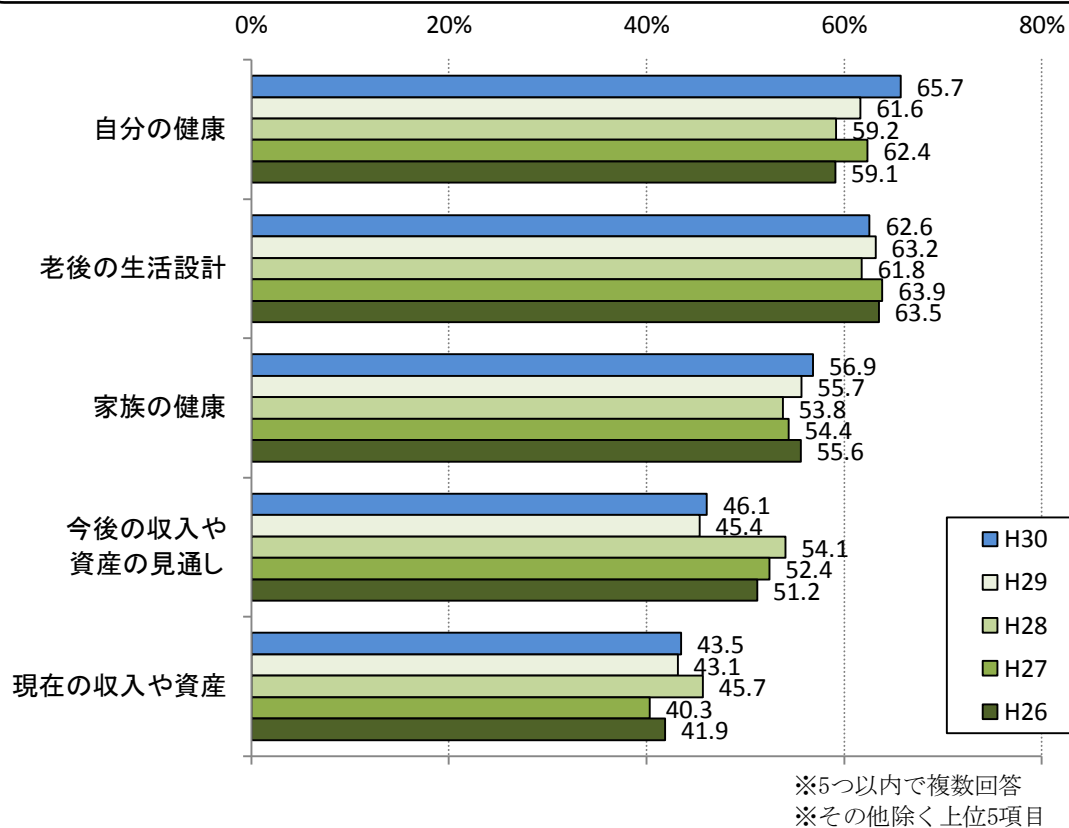
問5 日頃の生活での悩みや不安の有無

・「悩みや不安を感じている」(79.3%)は、昨年(78.9%)より0.4ポイント増加。一方、「悩みや不安を感じていない」(18.6%)は、昨年(19.0%)より0.4ポイント減少。



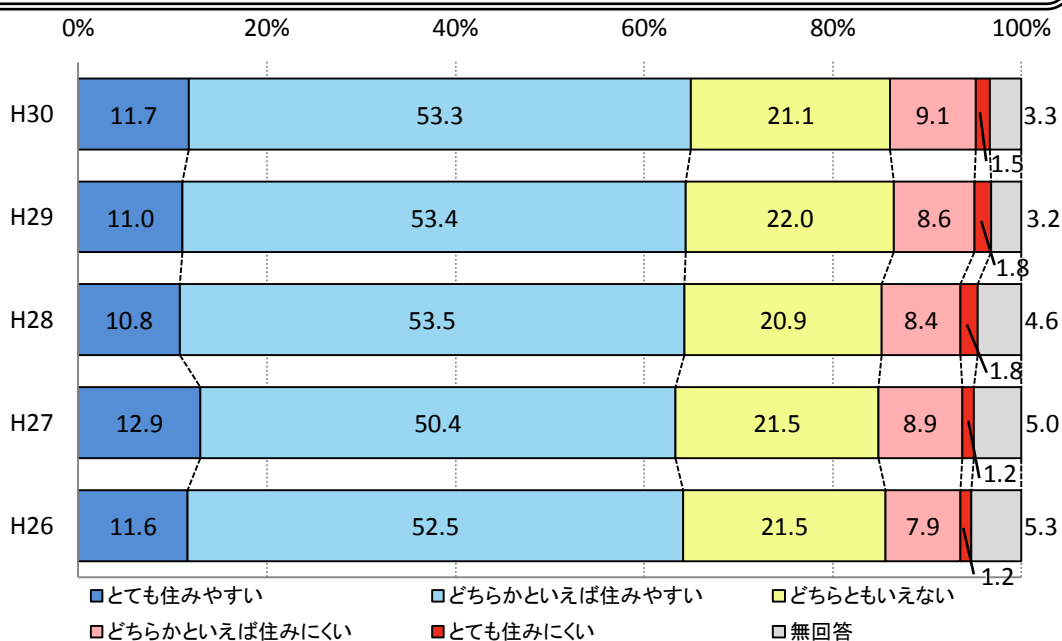
問6 日頃の生活での悩みや不安の内容

・「自分の健康」(65.7%)は、昨年(61.6%)より4.1ポイント増加、「家族の健康」(56.9%)は、昨年(55.7%)より1.2ポイント増加。一方、「老後の生活設計」(62.6%)は昨年(63.2%)より0.6ポイント減少。一方、「老後の生活設計」(62.6%)は昨年(63.2%)より0.6ポイント減少。



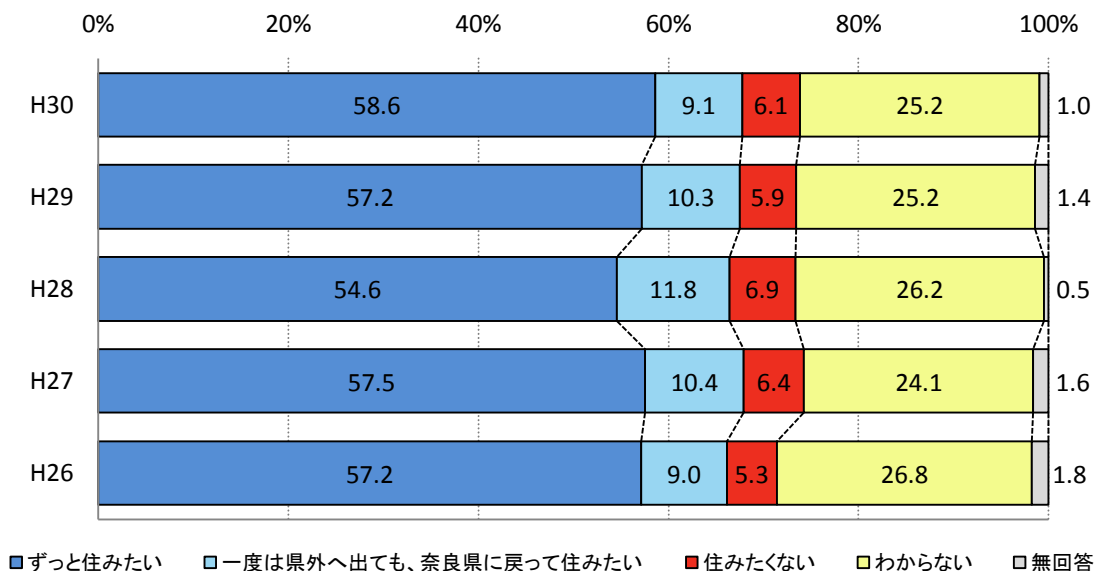
問7 奈良県の住みやすさの評価

・「とても住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」(65.0%)は昨年(64.4%)より0.6ポイント増加。「どちらかといえば住みにくい」または「とても住みにくい」(10.6%)も、昨年(10.4%)より0.2ポイント増加。



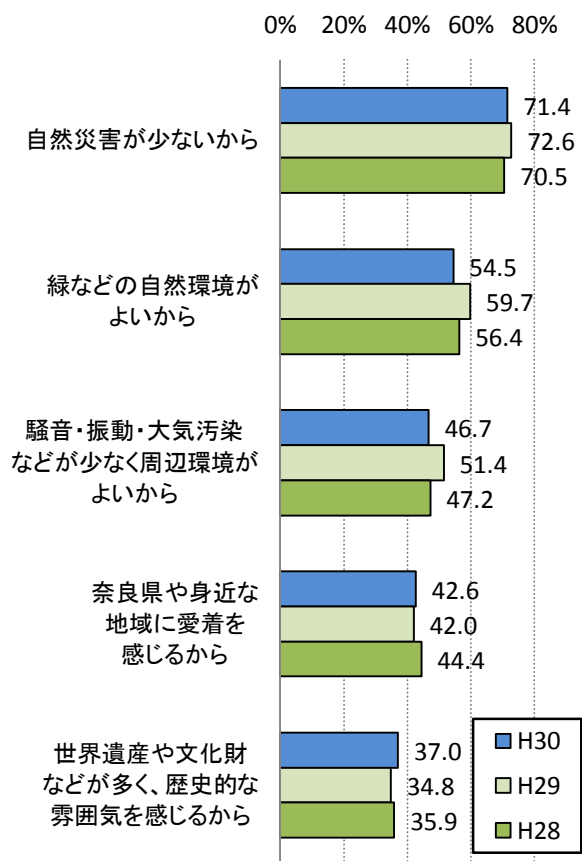
問8 将来の奈良県での定住意向

・「ずっと住みたい」または「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」(67.8%)は、昨年(67.5%)より0.3ポイント増加。「住みたくない」または「わからない」(31.3%)も、昨年(31.1%)より0.2ポイント増加。

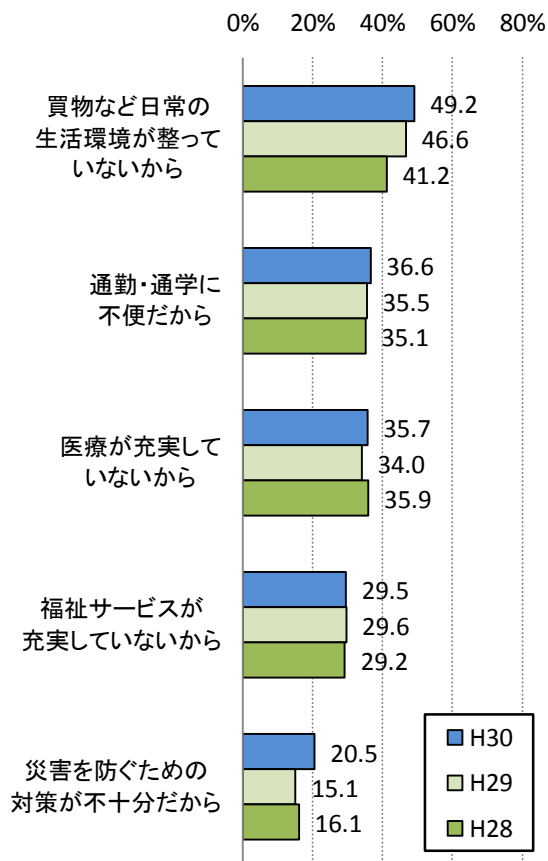


問9 将来的に奈良県に「ずっと住みたい」または「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」と答えた理由

問10 将来的に奈良県に「住みたくない」または「わからない」と答えた理由



※5つ以内で複数回答
※その他除く上位5項目



※5つ以内で複数回答
※その他除く上位5項目

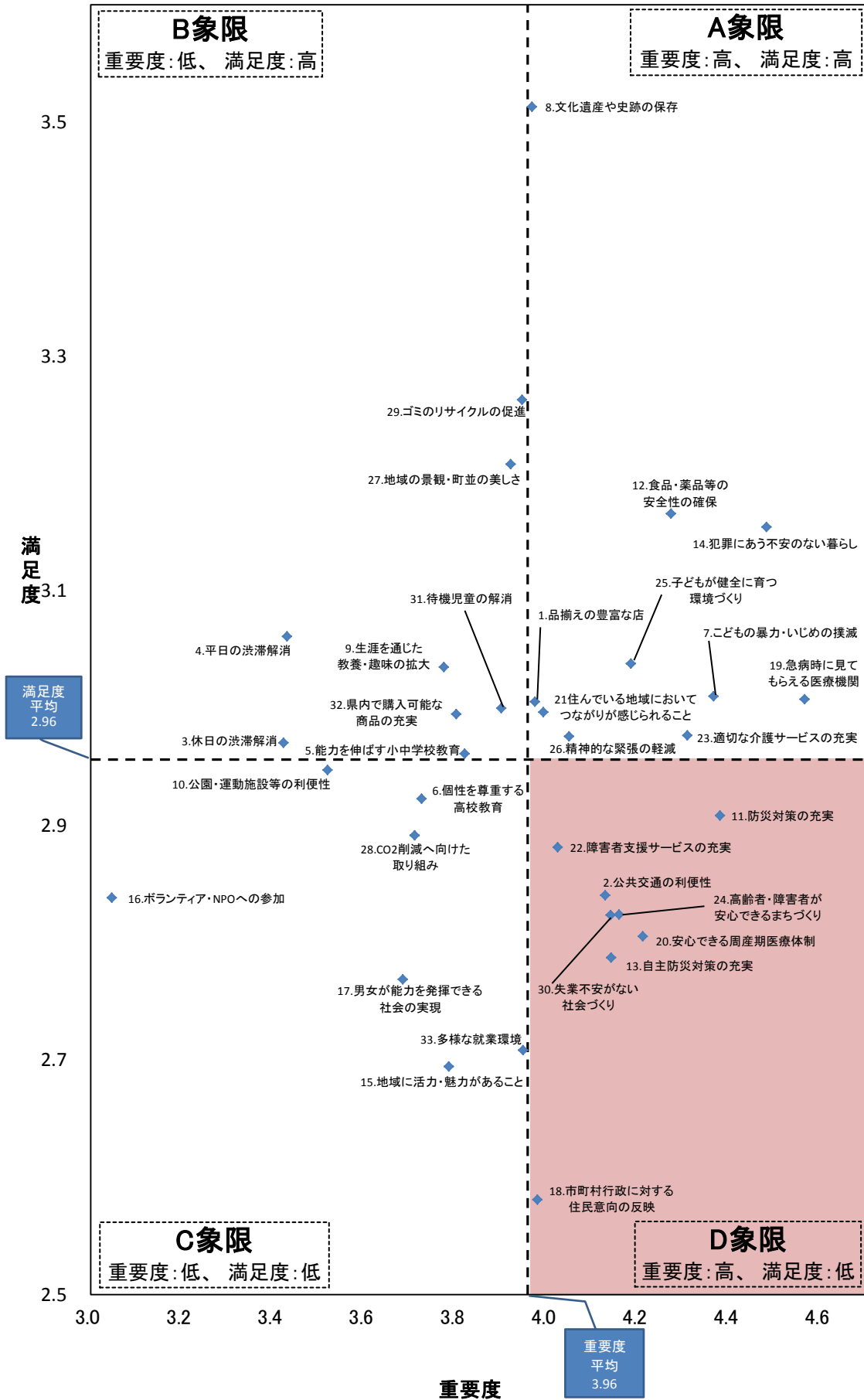
2. 県民の生活に関する重要度・満足度について

問11 県民の生活に関する重要度・満足度(5段階ポイント評価)

- ・重要度の1位は「急病時に診てもらえる医療機関があること」(4.57ポイント)で、昨年(4.58ポイント)も1位。
- ・満足度の1位は「文化遺産や史跡が大事にされること」(3.51ポイント)で、昨年(3.55ポイント)も1位。

設 問 番 号	項 目	重要度					満足度					象限	
		H30 順 位	H28	H29	H30	ポイント差 (H30-29)	H30 順 位	H28	H29	H30	ポイント差 (H30-29)	H29	H30
1	品揃えの豊富な店が近くにあること	17	3.90	4.03	3.97	△ 0.06	9	3.09	3.06	3.01	△ 0.05	A	A
2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	12	4.11	4.12	4.13	0.01	24	3.01	2.89	2.84	△ 0.05	D	D
3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	32	3.42	3.37	3.42	0.05	17	2.98	2.96	2.97	0.01	C	B
4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	31	3.38	3.38	3.43	0.05	6	3.08	3.07	3.06	△ 0.01	B	B
5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	23	3.84	3.85	3.82	△ 0.03	18	2.96	2.96	2.96	0.00	C	B
6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	27	3.76	3.75	3.73	△ 0.02	20	2.91	2.92	2.92	0.00	C	C
7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	4	4.42	4.43	4.37	△ 0.06	9	2.94	2.99	3.01	0.02	A	A
8	文化遺産や史跡が大事にされること	17	3.96	4.03	3.97	△ 0.06	1	3.58	3.55	3.51	△ 0.04	A	A
9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	26	3.77	3.78	3.78	0.00	8	3.02	3.03	3.03	0.00	B	B
10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	30	3.53	3.52	3.52	0.00	19	2.92	2.96	2.95	△ 0.01	C	C
11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	3	4.42	4.39	4.38	△ 0.01	21	2.83	2.93	2.91	△ 0.02	D	D
12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	6	4.29	4.27	4.27	0.00	4	3.18	3.20	3.17	△ 0.03	A	A
13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていて、住民が犯罪に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること	10	4.19	4.16	4.14	△ 0.02	29	2.72	2.79	2.79	0.00	D	D
14	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	2	4.50	4.50	4.48	△ 0.02	5	3.14	3.20	3.15	△ 0.05	A	A
15	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	25	3.79	3.80	3.79	△ 0.01	32	2.69	2.73	2.69	△ 0.04	C	C
16	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	33	3.03	3.03	3.05	0.02	24	2.84	2.85	2.84	△ 0.01	C	C
17	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	29	3.67	3.65	3.69	0.04	30	2.78	2.82	2.77	△ 0.05	C	C
18	急病時に診てもらえる医療機関があること	16	4.00	3.96	3.98	0.02	33	2.53	2.61	2.58	△ 0.03	C	D
19	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	1	4.57	4.58	4.57	△ 0.01	9	2.84	2.95	3.01	0.06	D	A
20	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	7	4.24	4.22	4.21	△ 0.01	28	2.78	2.83	2.81	△ 0.02	D	D
21	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	15	3.92	3.98	3.99	0.01	12	2.98	3.04	3.00	△ 0.04	A	A
22	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	14	3.99	4.01	4.02	0.01	23	2.88	2.90	2.88	△ 0.02	D	D
23	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	5	4.26	4.29	4.31	0.02	15	2.92	2.98	2.98	0.00	A	A
24	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	9	4.12	4.14	4.16	0.02	26	2.80	2.83	2.82	△ 0.01	D	D
25	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	8	4.15	4.15	4.19	0.04	7	2.98	3.04	3.04	0.00	A	A
26	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	13	4.06	4.03	4.05	0.02	15	2.92	2.99	2.98	△ 0.01	A	A
27	一人ひとりが普通の生活においてCO2削減に取り組むこと	21	3.90	3.91	3.92	0.01	3	3.19	3.26	3.21	△ 0.05	B	B
28	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	28	3.67	3.68	3.71	0.03	22	2.86	2.89	2.89	0.00	C	C
29	失業の不安がなく働けること	19	3.84	3.86	3.95	0.09	2	3.15	3.26	3.26	0.00	B	B
30	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	10	4.22	4.16	4.14	△ 0.02	26	2.73	2.81	2.82	0.01	D	D
31	県内で買いたいものが販売されていること	22	3.93	3.88	3.90	0.02	12	2.90	3.00	3.00	0.00	B	B
32	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	24	3.81	3.79	3.80	0.01	14	2.94	2.99	2.99	0.00	B	B
33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	19	4.03	3.96	3.95	△ 0.01	31	2.59	2.67	2.71	0.04	C	C
平 均			3.96	3.96	3.96	0.00		2.93	2.97	2.96	△ 0.01		

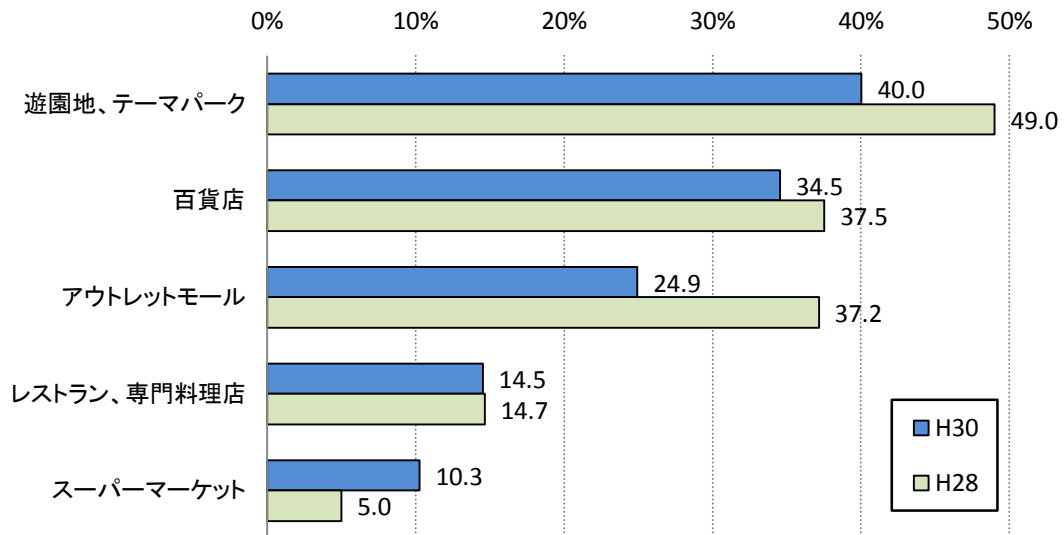
問11 県民の生活に関する重要度・満足度(H30)の分布



3. 産業・雇用について

問12 県外で利用することが多い商業施設

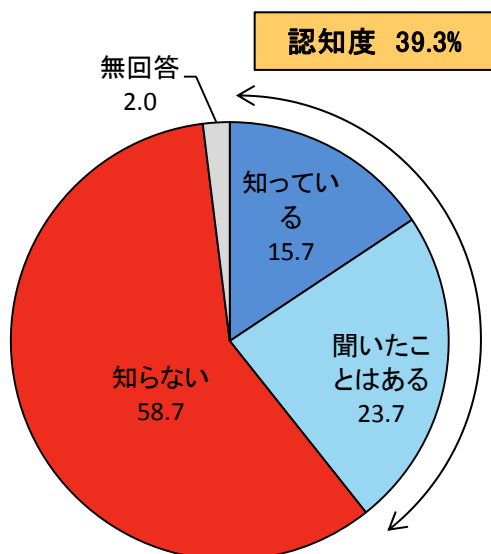
・「遊園地、テーマパーク」(40.0%)が最も高く、H28年(49.0%)も1位。H28年と比較すると、上位5項目では「スーパーマーケット」(10.3%)の順位が上昇。



※2つ以内で複数回答
 ※その他を除く上位5項目
 ※H30年度調査で選択肢の一部を変更

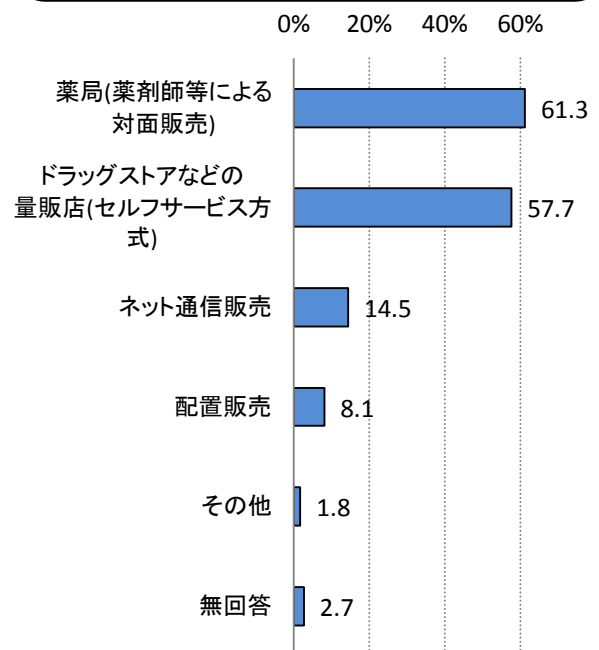
問15 県が優良な生薬の栽培地であることの認知状況

・県が「大和当帰(ヤトヅル)」など優良な生薬栽培地であることを、「知っている」または「聞いたことはある」が39.3%となった。



問16 県産生薬・これらを活用した漢方薬の購入希望場所

・「薬局(薬剤師等による対面販売)」(61.3%)が最も高く、次いで「ドラッグストアなどの量販店(セルフサービス方式)」(57.7%)となった。



※複数回答

問19-20 働き方改革について

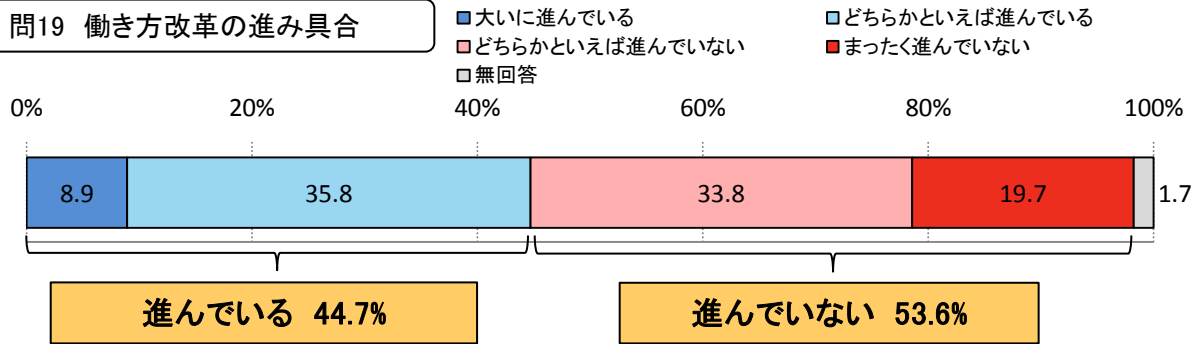
・働き方改革の進み具合は、「大いに進んでいる」、「どちらかといえば進んでいる」が44.7%、「どちらかといえば進んでいない」、「まったく進んでいない」が53.6%となった。

・働き方改革が進んでいると答えた人が、改革が進んでいると感じる点は、「残業時間が短くなる・休日出勤が少なくなる」(55.5%)が1位。

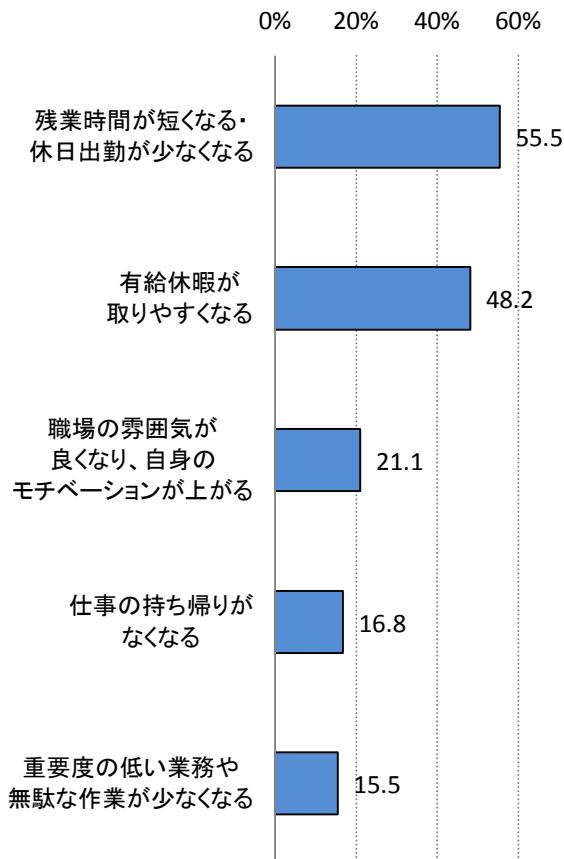
・働き方改革が進んでいないと答えた人が、改革を進めるために必要と感じる点は、「有給休暇が取りやすくなる」(44.9%)が1位。

※仕事が「正規の職員・従業員」「契約社員・嘱託」「派遣社員」「パート・アルバイト(学生を除く)」と回答した人のみが対象。

問19 働き方改革の進み具合

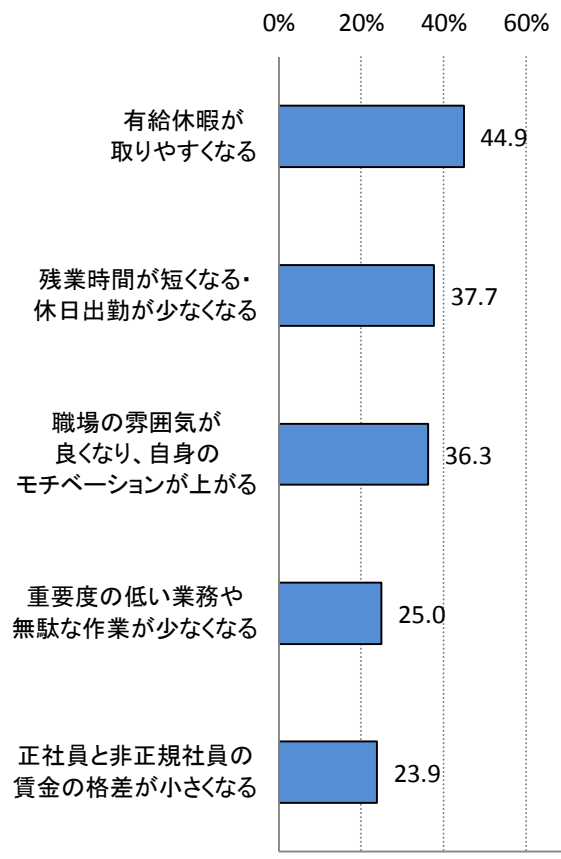


問20-① 働き方改革が進んでいると答えた人が、改革が進んでいると感じられる点



※3つ以内で複数回答
※その他除く上位5項目

問20-② 働き方改革が進んでいないと答えた人が、改革を進めるために必要と感じられる点



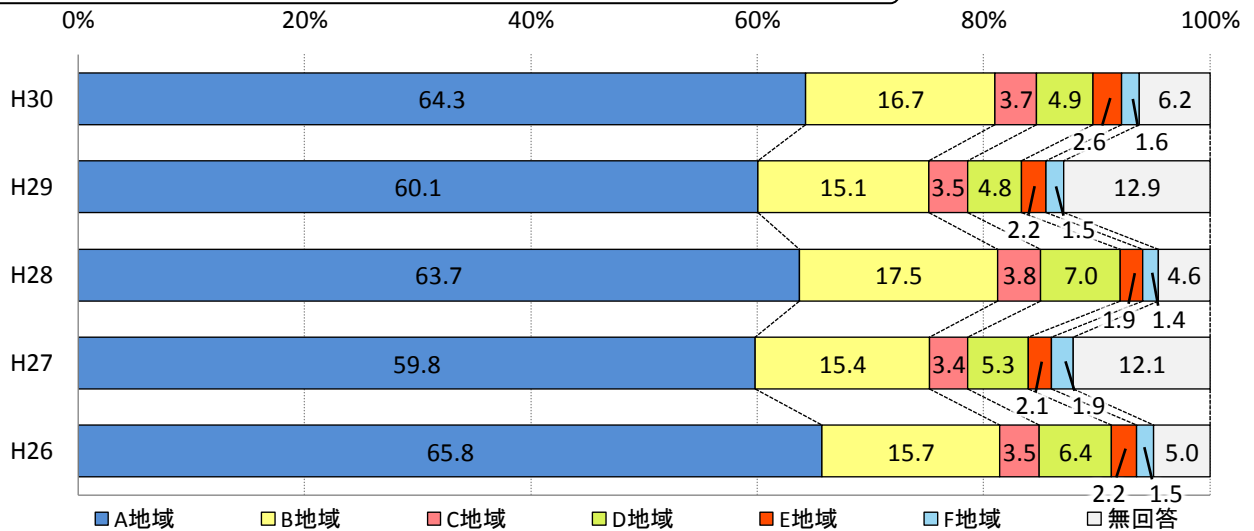
※3つ以内で複数回答
※その他除く上位5項目

4. 観光について

問21・22 知人等をもてなすために出かける場所について

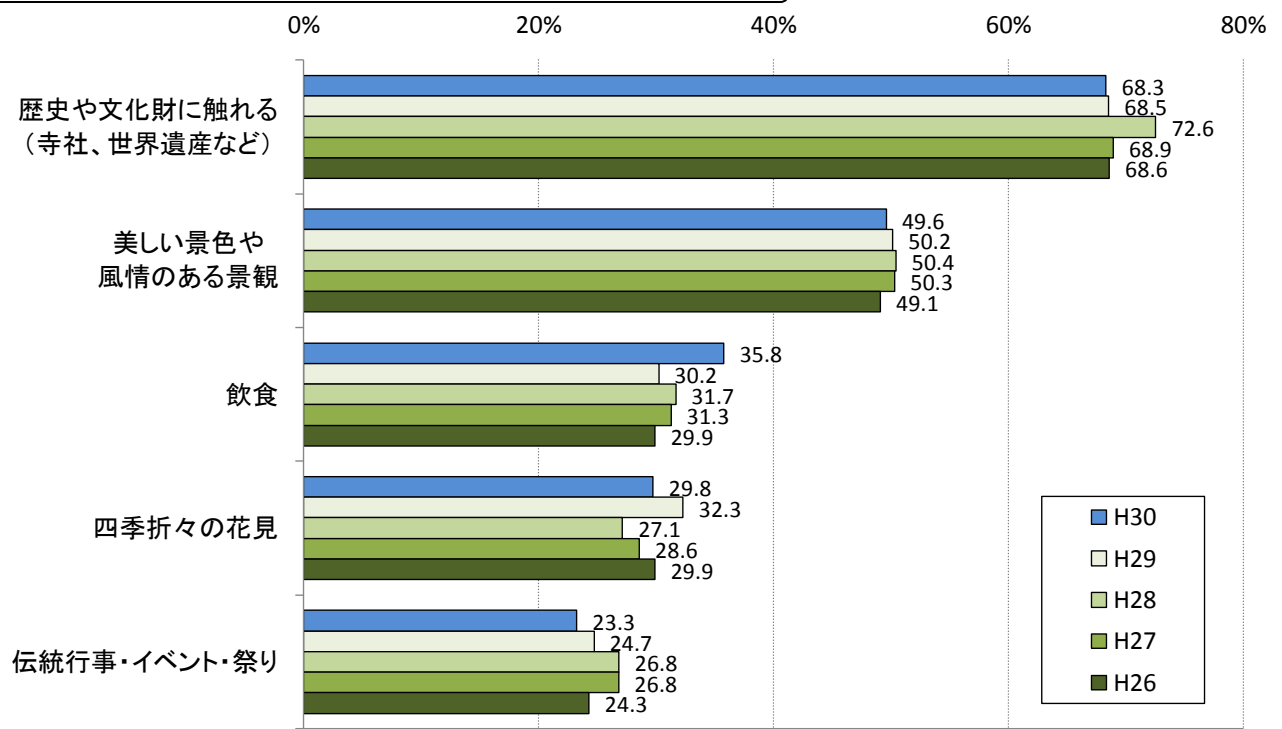
- ・県内で知人等をもてなすために出かける地域は、「A地域」(64.3%)が最も高く、昨年(60.1%)より4.2ポイント増加した。
- ・問21で選んだ地域へ出かける目的は、「歴史や文化財に触れる(寺社、世界遺産など)」(68.3%)が1位で、昨年(68.5%)も1位。

問21 知人等をもてなすために観光・レクリエーションに出かける地域



- A地域：奈良市、生駒市、天理市、大和郡山市、香芝市、平群町、三郷町、王寺町、斑鳩町、広陵町、山添村、安堵町、上牧町、河合町
 B地域：大和高田市、橿原市、葛城市、桜井市、御所市、明日香村、高取町、川西町、田原本町、三宅町
 C地域：宇陀市、曽爾村、御杖村、東吉野村
 D地域：吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村
 E地域：五條市、野迫川村、十津川村
 F地域：川上村、上北山村、下北山村

問22 問21の地域へ観光・レクリエーションに出かける目的

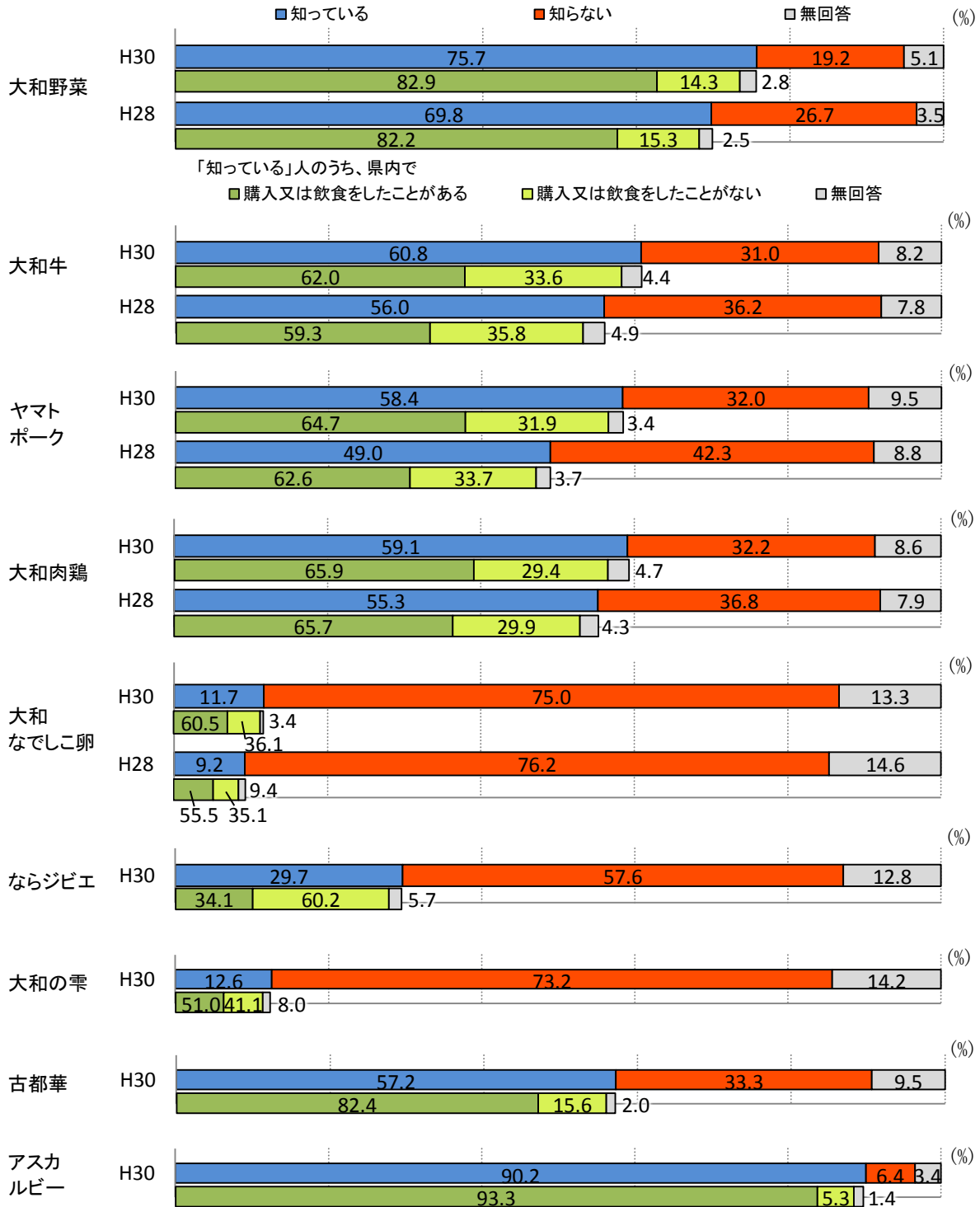


- ※4つ以内で複数回答
- ※その他を除く上位5項目
- ※H28年度調査から選択肢に1項目追加したため、単純比較はできない

5. 農業・畜産業について

問23・24 県内産食材の認知度・県内での購入又は飲食の有無

- ・H28年と比較すると、比較可能な「大和野菜」、「大和牛」、「ヤマトポーク」、「大和肉鶏」、「大和なでしこ卵」の全ての認知度が増加した。
- ・H28年と比較すると、当該県内産食材を知っている人のうち「購入又は飲食をしたことがある」人の割合も、比較可能な「大和野菜」、「大和牛」、「ヤマトポーク」、「大和肉鶏」、「大和なでしこ卵」の全てにおいて増加した。

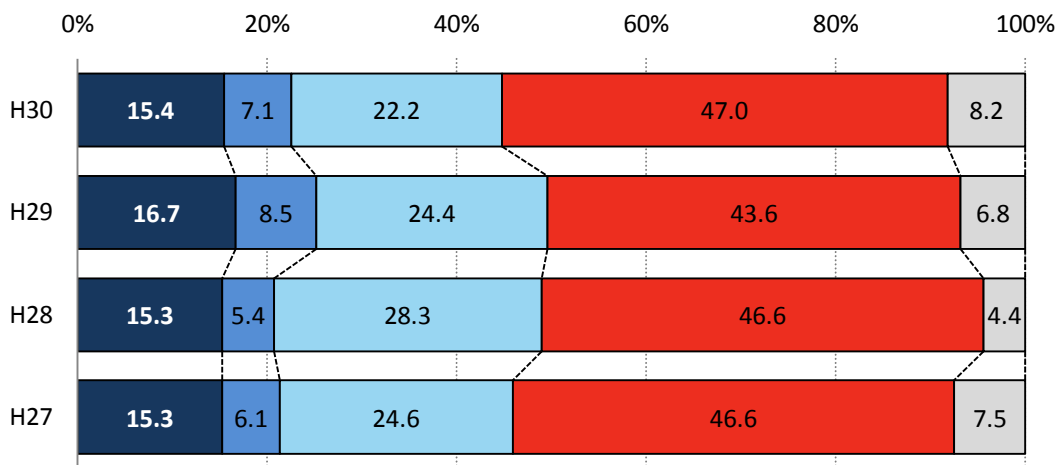


6. 文化振興について

問26・27 文化活動・文化鑑賞の有無とミュージックフェストならの認知度について

- ・この1年間に文化活動又は文化鑑賞をした人(44.8%)は、昨年(49.6%)より4.8ポイント減少した。
- ・ミュージックフェストならの認知度は、「知っている」(33.9%)が昨年(33.1%)に比べて0.8ポイント増加した。

問26 この1年間の文化活動・文化鑑賞の有無

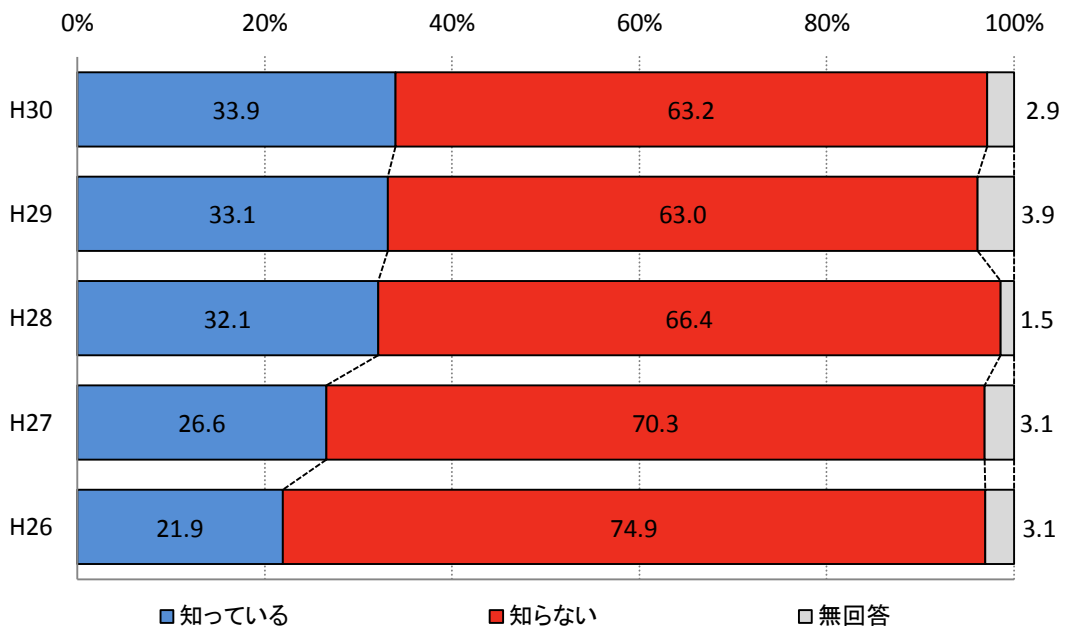


■文化活動と文化鑑賞をした ■文化活動だけをした ■文化鑑賞だけをした ■文化活動も文化鑑賞もしなかった □無回答

※文化活動とは、習い事や趣味の他、楽器の演奏やダンスなど自ら主体的に行う活動全般のこと。

※文化鑑賞とは、公演・展覧会など鑑賞全般のこと（家庭内での音楽鑑賞等を除く）。

問27 ミュージックフェストならの認知度



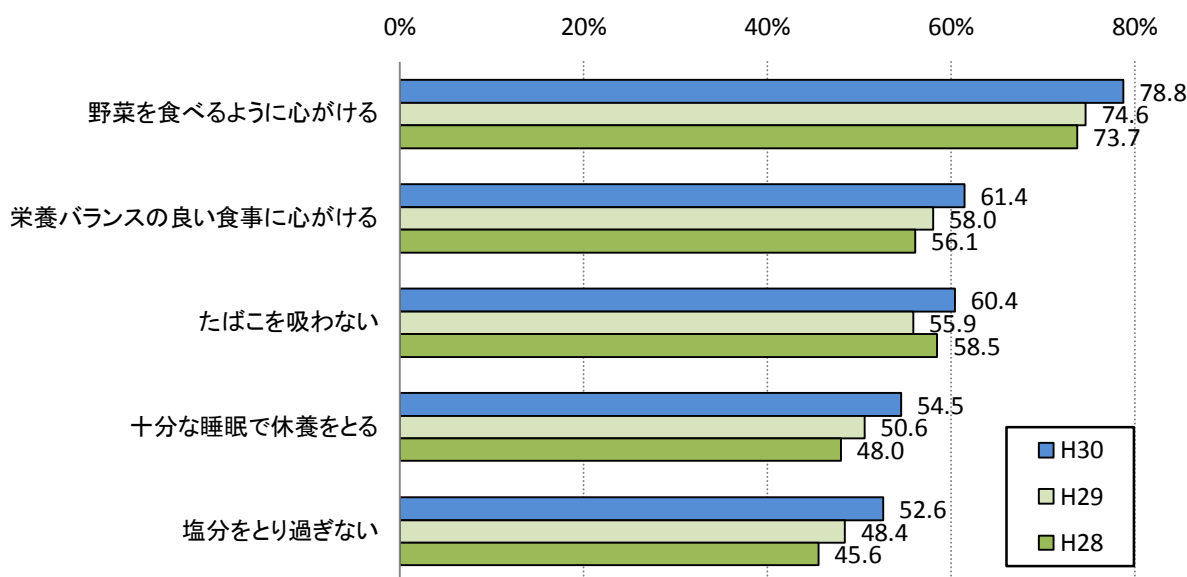
■知っている ■知らない □無回答

7. 健康づくりについて

問29 健康づくりのためにしたこと、今後したい健康づくりについて

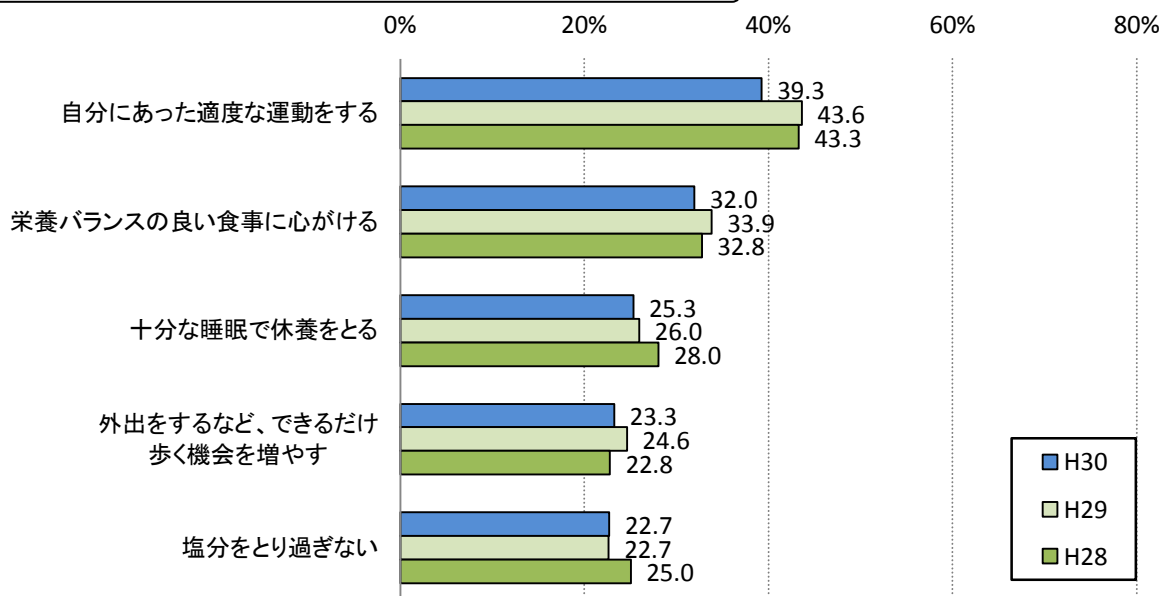
- ・この1年間に自らの健康づくりのためにしたことは、「野菜を食べるように心がける」(78.8%)が1位、「栄養バランスの良い食事に心がける」(61.4%)が2位だった。
- ・今後したい健康づくりについては、「自分にあった適度な運動をする」(39.3%)が1位、「栄養バランスの良い食事に心がける」(32.0%)が2位だった。

問29-① この1年間に自らの健康づくりのためにしたこと



※複数回答
※その他除く上位5項目

問29-② 今後、どのような健康づくりをしたいか



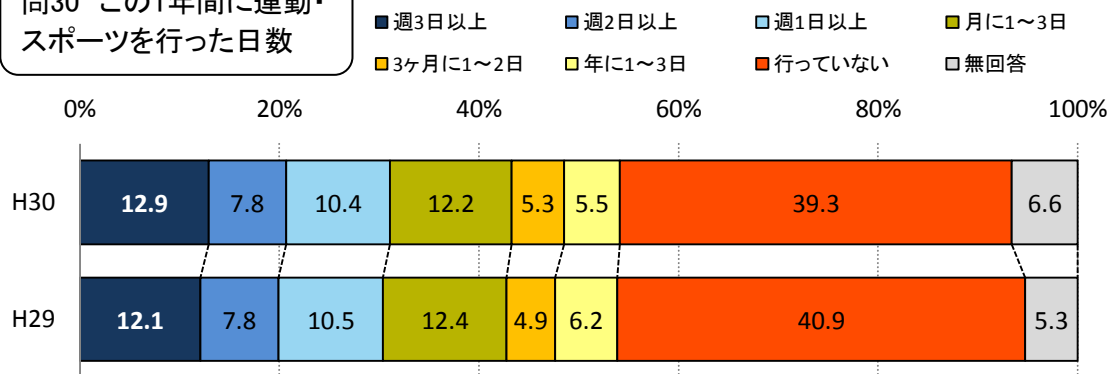
※3つ以内で複数回答
※その他除く上位5項目

8. スポーツ振興について

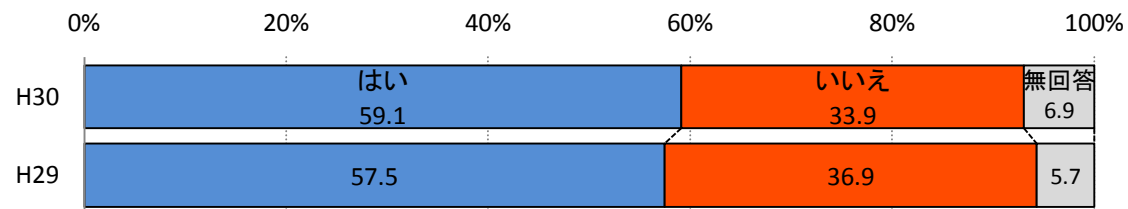
問30・32 運動やスポーツの実施について

- ・この1年間に運動やスポーツを1日でも行った人(54.1%)は、昨年(53.8%)より0.3ポイント増加。「行っていない」人(39.3%)は、昨年(40.9%)より1.6ポイント減少。
- ・1年前と比べて運動・スポーツを実施する頻度が減った、または増やしたいのに増やすことが出来ないと感じている人は59.1%で、その理由は「仕事や家事が忙しいから」(47.1%)が1位だった。

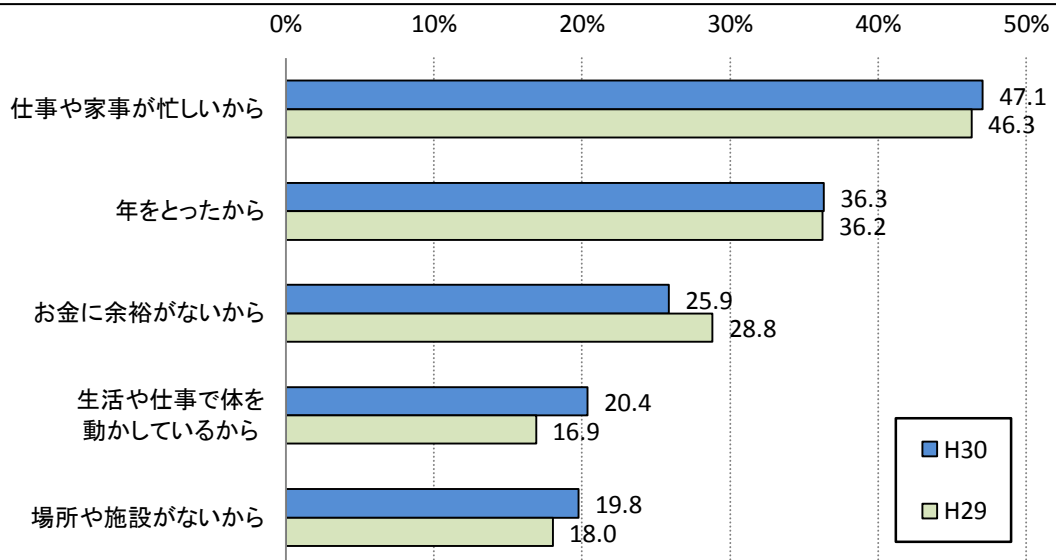
問30 この1年間に運動・スポーツを行った日数



問32 1年前と比べて運動・スポーツの頻度が減った、または増やしたいのに増やすことが出来ないか



問32副問 運動・スポーツの頻度が減った、または増やしたいのに増やすことが出来ない理由



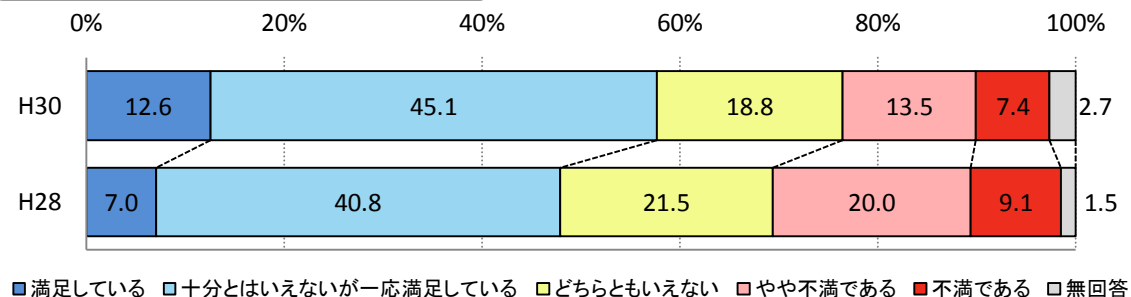
※複数回答
※その他除く上位5項目

9. 地域医療について

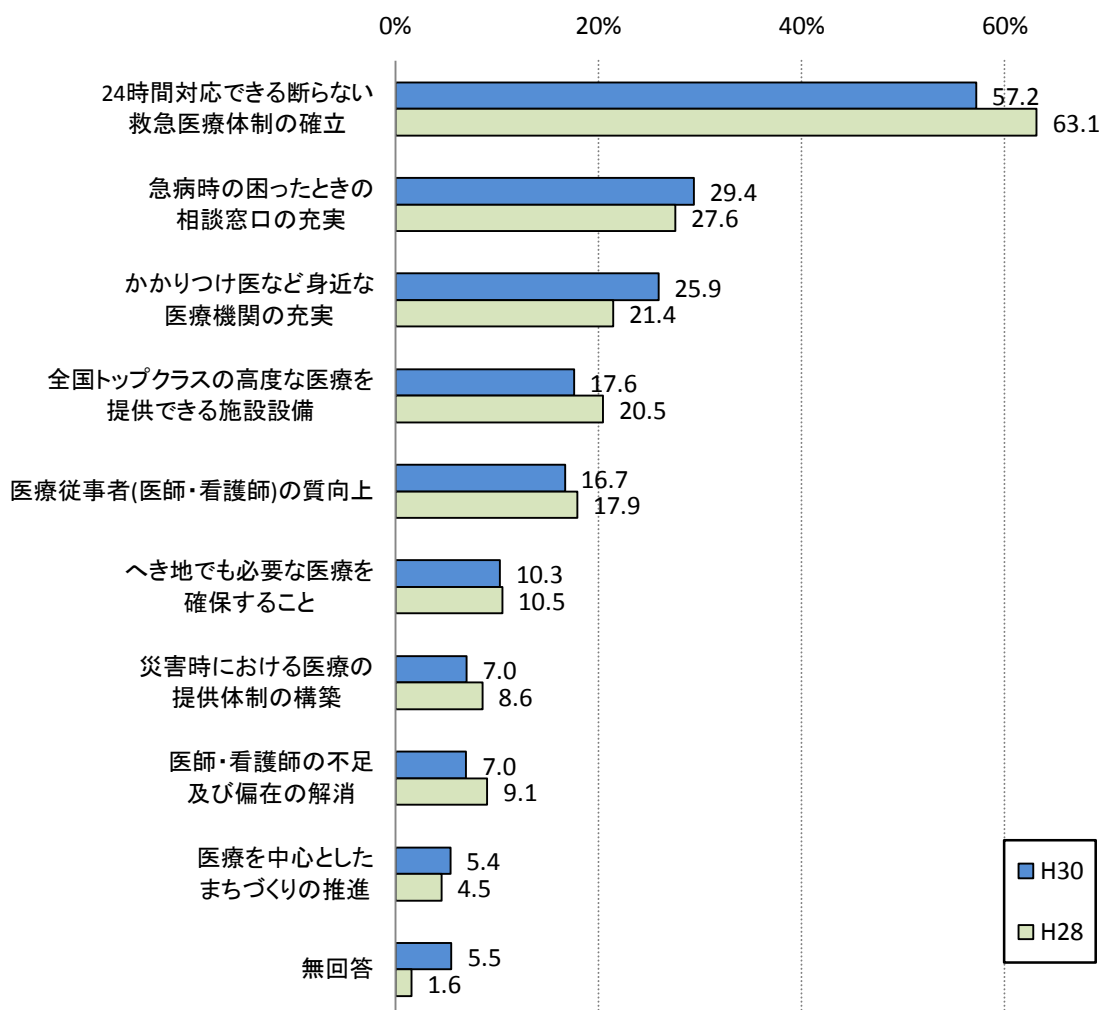
問34・35 奈良県の医療環境について

- 奈良県の医療環境への満足度は「満足している」または「十分とはいえませんが一応満足している」(57.7%)が、H28年(47.9%)より9.8ポイント増加。
- 医療環境向上のために、今後重点的に取り組んで欲しいことは「24時間対応できる断らない救急医療体制の確立」(57.2%)が1位となった。

問34 奈良県の医療環境への満足度



問35 医療環境向上のために、今後重点的に取んで欲しいこと

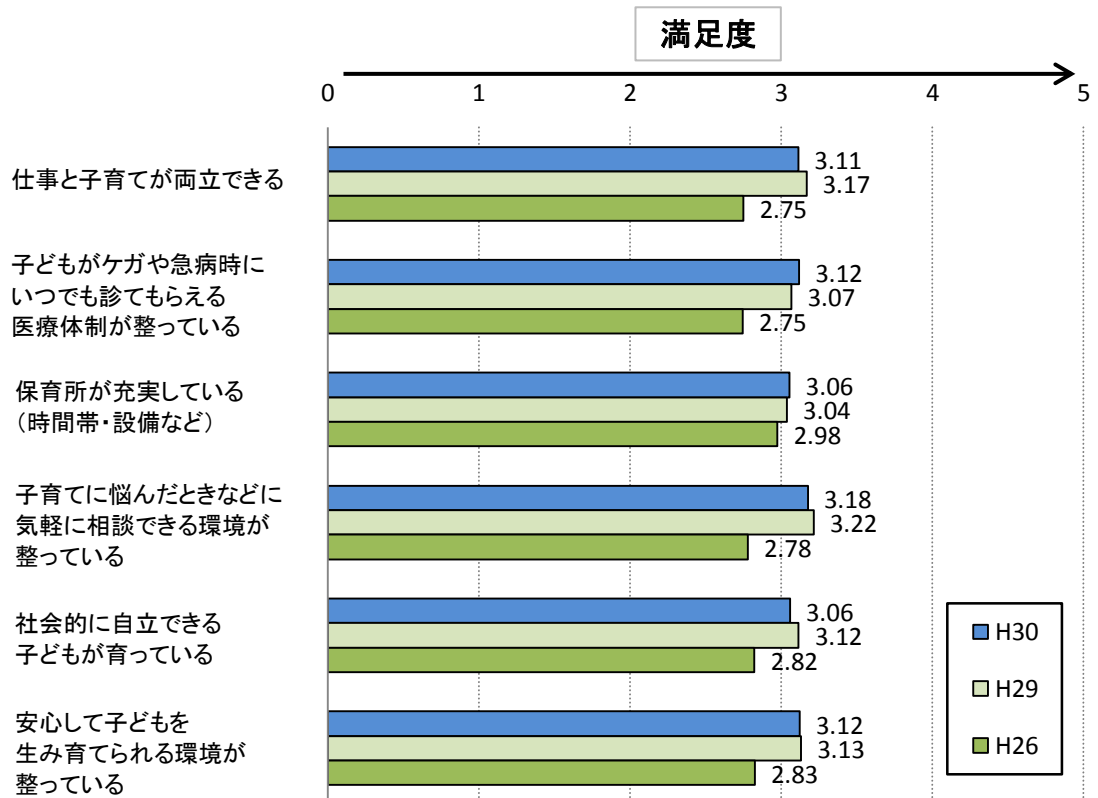


※2つ以内で複数回答

10. 子育て・結婚について

問38 子育てに関する満足度

- ・「子どもがケガや急病時にいつでも診てもらえる医療体制が整っている」(3.12ポイント)は、昨年(3.07ポイント)より0.05ポイント増加、「保育所が充実している(時間帯・設備など)」(3.06ポイント)は、昨年(3.04ポイント)より0.02ポイント増加。
- ・一方、「仕事と子育てが両立できる」(3.11ポイント)は、昨年(3.17ポイント)より0.06ポイント減少、「社会的に自立できる子どもが育っている」(3.06ポイント)も、昨年(3.12ポイント)より0.06ポイント減少。

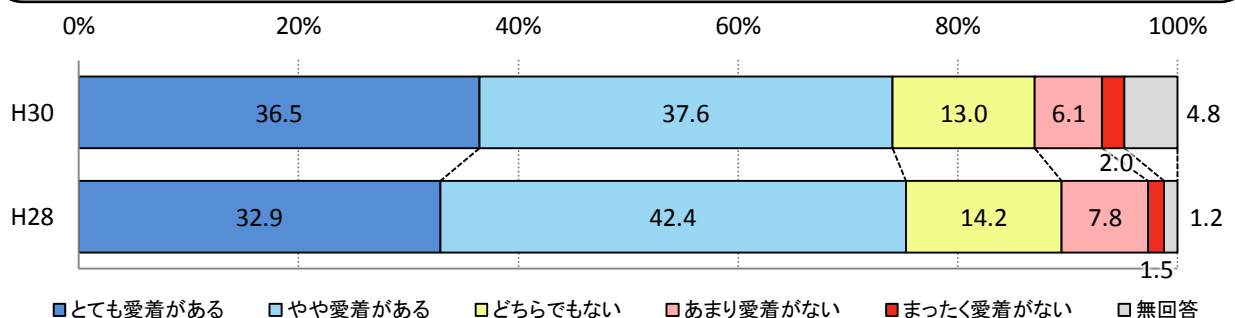


※5段階ポイント評価

11. 奈良県への愛着について

問41 奈良県への愛着

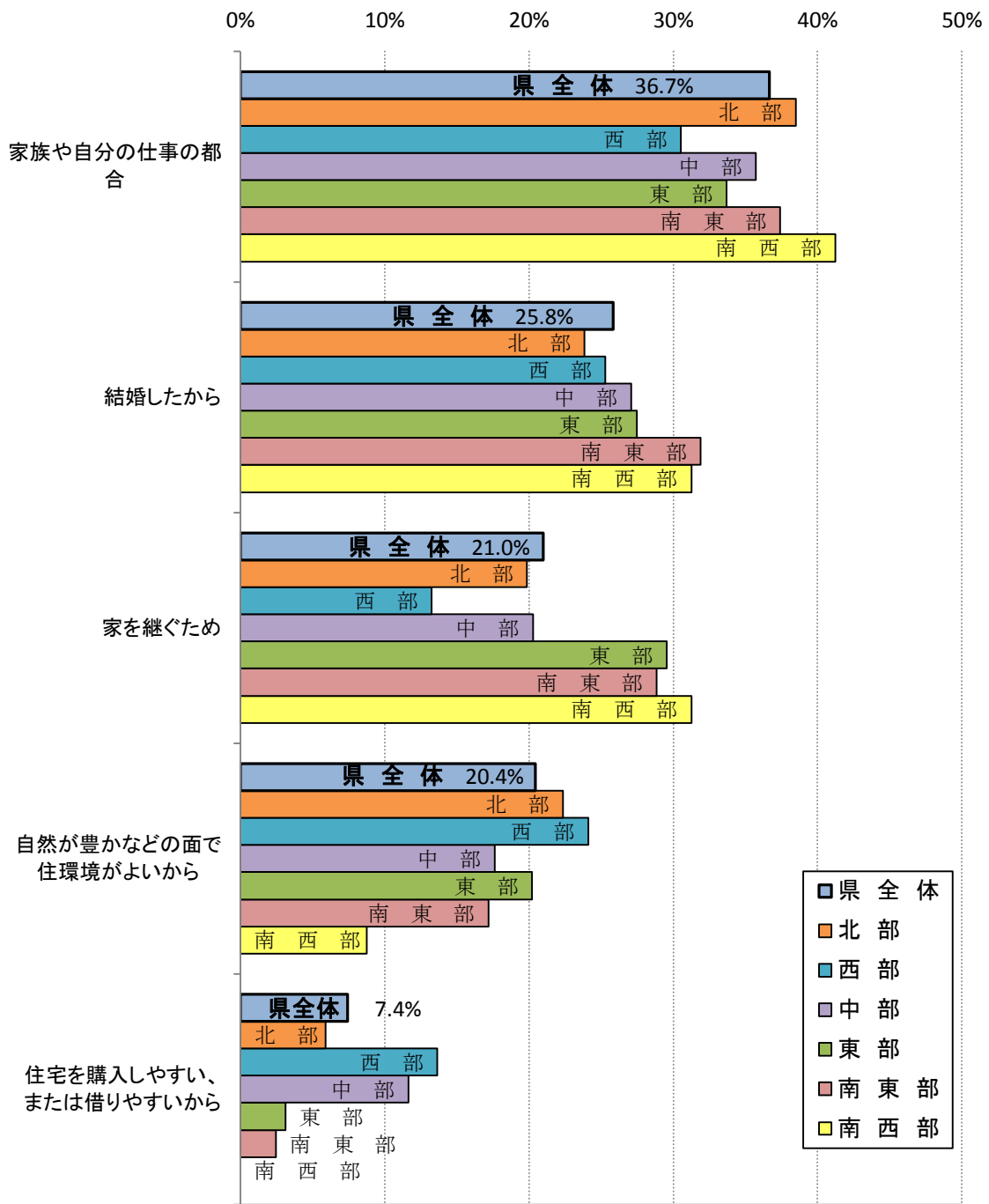
- ・「とても愛着がある」、「やや愛着がある」(74.1%)は、H28年(75.3%)より1.2ポイント減少。「あまり愛着がない」、「まったく愛着がない」(6.1%)も、H28年(7.8%)より1.7ポイント減少。



12. 回答者に関すること

問48 奈良県での居住理由

- 県全体では「家族や自分の仕事の都合」(36.7%)が1位。また、すべての地域においても1位。
- 東部、南東部、南西部では「家を継ぐため」が多い。
- 西部、中部では「住宅を購入しやすい、または借りやすいから」が多い。



※2つ以内で複数回答
 ※その他を除く上位5項目

地 域 の 区 分



区分名	市 町 村 名
地域1 (北部)	奈良市・大和郡山市・天理市・生駒市・山添村・川西町・三宅町・田原本町
地域2 (西部)	平群町・三郷町・斑鳩町・安堵町・上牧町・王寺町・河合町
地域3 (中部)	大和高田市・橿原市・御所市・香芝市・葛城市・高取町・明日香村・広陵町
地域4 (東部)	桜井市・宇陀市・曾爾村・御杖村
地域5 (南東部)	吉野町・大淀町・下市町・黒滝村・天川村・下北山村・上北山村・川上村・東吉野村
地域6 (南西部)	五條市・野迫川村・十津川村